

なる造船所はステチン(Stettin)ハンブルグ、ブレメン、ダンチヒ(Danzig)及びキール(Kiel)に在りて、自國の船舶は勿論、外國の依頼に應じて、盛に造船の業に従事せり。近來諸外國より軍艦製造の依頼も、此等の造船所に至り、一八九八年間外國軍艦の製造に着手すること、二十二隻に及べり。且や一八九八年及び一九〇〇年の海軍擴張案は、一層造船業に獎勵を與へたり。

中部歐洲は、其地勢と政治上の狀況とにより、殖民事業に於て、發展を爲す能はざること久しかりき。ビスマルクも、最初の間斯事業に反對なりしかど、終に輿論に動かされて、殖民政策を採用するに至れり。帝國建設の後、獨逸商人は、漸く新地方と貿易を營まんことを務め、一八七九年阿弗利加協會は、コンゴ流域を開發せり。されど闇黒大陸及びオセアニア

## 殖民事業

に於る獨逸殖民事業の旺盛となりしは、一八八四年以來の事なりき。歐洲諸國は阿弗利加の各地に權利を主張し、其衝突頻々たりしかば、一八八五年伯林の列國會議起れり。今日阿弗利加に於る獨逸の所領は、九十三萬方哩にして、人口約千五百萬あり。獨逸の阿弗利加殖民地は、尙ほ未だ好況を呈せず、其貿易全額千百萬弗左右に止まれり。トゴランド(Togo Land)の發達は、稍觀るべきものあれども、獨領東阿弗利加の内地の如きは、荒廢を極め唯だカメルン(Kamerun)及び海岸一帶の地方、少しく繁榮の光景を呈せるのみ。一八八五年より一八九九年の間に、獨逸は、太平洋中カイゼル、ウイールヘルムス、ランド(Kaiser Wilhelm's Land)ビスマルク群島、ソロモン群島及びサモア群島を獲得せり。又一八九七年には、支那より膠州灣及び其海岸の土地二千方哩を租借せり。

獨逸國民は、殖民地以外、世界各國に發展を試みることに夥しく、ブラジル、アルヘンチナ、中央阿米利加、墨西哥、シリア、小亞細亞、支那等、到る處に、獨逸人多く往來居住し、盛に産業を興し、原料品供給の泉源を作り、獨逸製品の販路を擴張することを圖れり。例へば小亞細亞に於る如きは、獨逸人、銀行、鐵道、其他種々の事業を經營し、其勢力駁々たるものあり。獨逸人は、又バグダッド鐵道布設の權利を得たり。こはアナトリア (Anatolia) 線の延長にして、完成の上は、コンスタンチノブルより、小亞細亞を経て、バグダッドに至り、更に進んで波斯灣頭のバストラ (Basra) に達すべし。この鐵道は、實に三大陸交叉の要衝に當り、將來阿弗利加縱貫鐵道及び南亞細亞橫斷鐵道完成し、喜望峰とカイロと連絡を通じ、又アレクサンドリアと印度、上海、相接するに至らんには、獨逸商權の發達、茲

に驚くべき狀況を呈することなるべし。且や亞細亞との貿易は、英領印度及び土領亞細亞との貿易を除き、一八九九年四千六百萬弗に達せり。濠州との貿易も進歩著しく、一八八五年には四百萬弗なりしもの、一八九九年には三千三百萬弗となりぬ。此等の貿易は、主として獨逸船舶によりて行はれ、其東方貿易の船舶噸數、一八八六年以來三倍以上に至れり。アルヘンチナ、ブラジル、中央阿米利加、墨西哥に於ける獨逸勢力の進歩、亦迅速にして、獨逸人は此等諸國に於て銀行、倉庫、製造業に従事すること益多く、其商人及び船舶は、貿易の利を占むること益大なり。要するに獨逸膨脹の結果、終に如何なるべきか。是れ二十世紀の歴史上、最も重要なる問題なり。

第四章 現時代の佛蘭西

普佛戰役後  
の佛蘭西

普佛戰役の際、佛國の受けたる損害は、實に莫大なりしかど、其回復は非常に迅速にして、世界の耳目を驚かし、陸海軍の組織の如きも、未だ幾ばくならずして、再び整頓するに至り、經濟上の状態漸く繁榮に向へり。これ其原因たる、主として農業上の利源豊富なると、國民の氣風勤勉節儉なるとに存せり。

一八七一年六月、普佛戰役の結果たる償金五十億フランの中、二十億フラン支拂の期に方り、公債を募りしに、一日の中に應募高二倍に上れり。又其翌年殘額三十億フラン支拂の期に方り、公債を募りしに、應募高二倍の多きに達せしといふ。

然るに戰役の餘創纔に愈ゆるや、不幸にも國內各地の葡萄

佛國の工業

園に於て、激しき傳染病害起り、葡萄の産額に莫大なる減少を來せしが上に、之と同時に外國産穀物の競争甚しく、農民の困難一方ならざりき。今日佛國は、農業に於て合衆國露西亞の爲めに凌駕せられ、多く穀物、羊毛、家畜、其他農産物の輸入を仰ぐに至れり。工業は、現時代に於て大に進歩せり。然るに佛國の長所は、製造品の品質精良なるに在りて、其産額之多寡を比較するときは、固より合衆國、英國、獨逸に及ばざること遠し。現時代の初期以來、佛國は又も保護政策を執り、新關稅率の如き、殆ど輸入禁止のもの少からず。但し原料品の輸入税は、極めて低率にして或るものに至りては、全く無税輸入を許したり。加ふるに佛國の關稅法は佛國産物を排斥する諸國に對して、稅率を高くし、然らざる諸國に對して、稅率を低くせるものなれば、其趣旨たる、報復的と互惠的と

## 佛國の商業

の二者を混交せるものと謂ふべきなり。現時代の初期、佛國は世界の大商業國として、第二の地位を占めたりしが、目下英國に劣れるは勿論、尙ほ合衆國及び獨逸の後塵を拜するに至り、世界商權の大競争者たる資格を失へり。今日世界の貿易上需要の最大なるは、廉價なる物品にして、他諸國はかゝる物品の産出を多額ならしめんことに汲々たるも、佛國は此點に於て缺如たる所あり、専ら手練を必要とする工業を以て名聲を發揚せり。其商業上に於る地位の變化は、職として之に由らばあらず。海運業も亦漸く不振の兆を現し、佛の船舶は、諸處の海洋に於て外國競争の爲めに壓迫せられ、今や自國の諸港に於ても、外國船舶の數、自國船舶より多きを見るに至りぬ。之に反して海軍力の發達は、船舶の狀況に比して、著しき對照を示せり。普佛戰役

## 佛國の殖民事業

以來、海軍力は絶えず増加し、現時世界に於て第二の地位を占む。

佛國は、普佛戰役の屈辱と損害とに對する補償を求めんとして、殖民地の擴張を務めたり。阿弗利加に於て、佛國は埃及に對し、舊時の勢力を失墜せしかど、アルジェリア (Algeria) の發達を圖り、又チュニス<sup>1</sup>を被保護國と爲し、印度、支那に於ては、その優勢の權力、東京、ラオス (Lao) 安南に及びたり。其他マダガスカルも、一八八五年佛國の保護に歸せり。一八八二年一八九八年の間、亞細亞及び阿弗利加に於て、佛國の獲得せる領土、百萬方哩以上にして、其人口は三千二百萬以上なりき。かくて今日佛國の殖民地全域、約四百四十萬方哩に及び、人口五千六百萬を有せり。然るに佛國人は殖民地經營に於て、よく成功せるものと謂ふを得ず。嘗て之を聞く、佛國

の殖民地は練兵場なり、英國の殖民地は「ジョン・ブル」(英人のこと)商會の支店なりと。この評言、佛國に對して少しく酷に渉るの嫌ありと雖も、亦穿ち得て誠に妙なりと謂ふべし。思ふに英は、一地一島を殖民地とするに先だち、其國民個人的の商業勢力之に布植せられ、殖民地たるの實既に擧がりて然る後、政治上の力之に及ぶを常とせり。英領東印度の如きは、最も著しき適例にして、元と是れ一東印度會社膨脹の結果に外ならざるなり。之に反して佛は、先づ政治上に於て領土を争ひ、然る後殖民地を作るを例とせり。されば往々其國人民の活動之に伴はずして、殖民地の發達容易に望むべからず。彼のアルジェリアの如き、天然の利源に富み、且地勢上便宜の位置に在りと雖も、佛國が之を占領したりしより七十年を経過せる今日、尙ほ未だ著しき發達を見ざるは、蓋し

前述せる理由に基くものと察せらるるなり。但し過去の事實は如何なるにもせよ、佛國の殖民地は、廣く、且商業上の要區を包有せり。形勢一變せば、將來の發達亦大なるものあらん。

### 第五章 内亂後の北米合衆國

北米合衆國は、内亂終を告げて、商工業の新時代茲に始まり、南北諸洲一團となり、活潑進取の氣風到る處に盛にして、萬般の事業鬱然として起れり。是に於てか交通運輸の便は、非常なる速度を以て開け、商務經營の法改善に向ひ、銀行及び手形交換所は續々各地に設立せられ、信用制度は發達し、有力なる會社踵を接して興り、資本の集中益盛にして、外人の移住は年を逐ふて多く、之と同時に人口の増加甚しく、機械

の使用驚くべき進歩を爲し、農工の産物莫大なる額を呈し、内外の商業夥しき擴張を見るに至れり。

一八六二年合衆國々會は「ユニオン、パシフィック」及び「セントラル、パシフィック」の二會社に對し、五千五百萬弗の補助を與へ、前者をして「ミズーリ (Missouri) 河以西の鐵道を布設せしめ、後者をして「サクラメント (Sacramento) 以東の鐵道を布設せしめしに、この工事七年を経て完成し、始めて合衆國東西の貫通を見るに至れり。爾來、國內東西南北に通ずる大小の線路、相繼いで布設せられ、一八七三年には鐵道の延長六萬八千哩に及び、一八九九年には十九萬一千哩となれり。鐵道の布設と共に電信電話郵便の發達も亦著しく、一八九九年には電信線の延長二十一萬哩、一九〇〇年には「ベル電話會社電話線の延長百五十萬哩に及び、又同年間合衆國郵

交通運輸機  
關の發達

地峽運河

便局の郵便物取扱高、箇數百四十億に達せり。近來市街鐵道の布設亦盛にして、一八九八年間全國にて一萬八千哩あり、其中一萬六千哩は電氣を以て動力となせり。

墨西哥灣と太平洋とを連接すべき地峽運河に就ては、種々の計畫ありて、或は「パナマ地峽を可とし、或は「ニカラグア (Nicaragua) 地峽を可とし、或は「テファンテペク (Tehuantepec) 地峽を可とするものありき。一八五〇年、合衆國と英國との間に「クレイトン・ブルワー (Clayton-Bulwer) 條約締結せられ、地峽運河(何れの地峽に由るにもせよ)は、英米合同保護の下に立つべきことと定めたり。然るに運河の開鑿更に其實行を見ずして、荏苒三十年を経過せり。一八八〇年、佛人ド、レセツプは一會社を起し、一八八一年を以て「パナマ地峽運河の工事に着手せしかど、其後會社解散の爲めに中止せり。之と同時に

ニカラグア地峽運河開鑿の説、合衆國に行はれ、一八九七年國會は、ニカラグア運河調査委員を設けて、其實行の能不能及び費用等に關し、研究を爲さしめしに、一八九九年五月該運河開鑿に賛成を表し、其費用一億一千八百萬弗を要すべきことを報告せり、合衆國乃ち地峽運河に對する英米合同保護を取消し、之に代ふるに合衆國單獨の政治管理を以てせんと欲し、英國に交渉する所あり、其結果として一九〇一年新條約成り、クレートン、ブルロー條約の廢棄を見るに至りぬ。其翌年六月合衆國々會は、バナマ運河開鑿の事を議決せり。

領土の擴張

一八六七年合衆國は、露國よりアラスカ(Alaska)を購買せり。一八九七年クロンダイク(Klondike)金鑛發見の後、アラスカは俄然商業上の要地となれり。其翌年米西戦争起り、其結果

合衆國の全人口は八千餘萬人に達す。一八六〇年一億七千餘萬人に達す。一八七〇年一億九千餘萬人に達す。一八八〇年二億一千万人に達す。一八九〇年二億三千餘萬人に達す。一九〇〇年二億五千餘萬人に達す。一九一〇年二億七千餘萬人に達す。一九二〇年二億九千餘萬人に達す。一九三〇年三億一千万人に達す。一九四〇年三億三千餘萬人に達す。一九五〇年三億五千餘萬人に達す。一九六〇年三億七千餘萬人に達す。一九七〇年三億九千餘萬人に達す。一九八〇年四億一千万人に達す。一九九〇年四億三千餘萬人に達す。二〇〇〇年四億五千餘萬人に達す。

關稅政策

1. republican

ポルトリコ及びフィリピン羣島、合衆國の所領に歸し、キウアイバ島はその保護を受くるに至れり。同年七月、合衆國はハワイを合併し、一九〇〇年一月には、サモア群島の中ツ、イヲ(Upolu)及東經百七十一度以東の諸島を權内に收めたり。かくて合衆國の屬地廣く世界各處に亘り、其全面積七十萬方哩、人口一千一百万に及びべり。此等領土の擴張は合衆國に對して商品の販路を開き、又工業用原料品其他物産の供給を増加せしのみならず、合衆國民をして従前に比し一層太平洋商權の發達に著目せしむる主因となれり。

合衆國の關稅政策は、前時代の末期に於て、モリル關稅法發せられ、爾來内亂の間、輸入稅率益高きに至れり、此れ其趣旨たる(一)歳入を増加すること、(二)歐洲に對し報復を爲すこと、(三)内國工業を保護獎勵すること、(四)レパブリカン黨の結合

を固むること、(五)内國課税の相殺を圖ること等に在りき。一八六二年の關税法は、平均税率を三割七分とし、一八六四年の關税法は之を四割七分とし、かくて内亂の爲めに甚しき保護主義の實行を見ることとなりぬ、一八七〇年には多少税率の修正あり、一八七二年には綿羊毛、鐵、鋼鐵、其他金屬の製品一切、及び紙、硝子、皮革等に關し、平等に一割の減税を爲せり。然るに一八七五年に至りて、又税率を高め、一八八三年の關税法は幾分か之が低減を試みしかど、一八九〇年マツキンレー關税條例(Mckinley Tariff act)現はれぬ。此條例は保護主義を持續すると同時に、收入的關税を減ずるを以て目的と爲し、内國物産と競争すべき外國品には重税を課し、外國のみに産出する物品に對しては、無税輸入を許したり。其後「デモクラット」黨政柄を執るに及び、一八九四年ウイルソン

(Wilson)條例の發布あり、大に税目を變更し、一般に低落を見たりしに、未だ幾ばくならずして「レバダリカン」黨勝利を制し、一八九七年ウイルソン條例を廢して、デングレー(Dingley)關税條例を發し、税率を高めたり。合衆國の産業上著しき現象を「トラスト」(Trust)の盛行とす。一八八二年ロツクフェラー(Rockefeller)奮然として蹶起し、世論に反對して「トラスト」を組織し、以て産業上一大革命の基を開けり。之を「スタンダード」石油「トラスト」とす。爾來合衆國內「トラスト」の發生續々して多く、今や六百有餘の會社と百億弗餘の資本を擧げて、「トラスト」の占領する所となれり。この「トラスト」を目して、經濟上有害なりとするの議論漸く世に喧しく、一八八八年—一八九二年の間、合衆國內、非「トラスト」の法律を發したる州も多く、一八九〇年には國會亦非「トラ



スト」條例を可決せり。然れども大勢の向ふ所復た如何とも  
すること能はざるものありて、「トラスト」の流行益盛なりき。  
若し夫れ「トラスト」の利弊長短に就ては、諸説紛々たり。彼の  
ガントン(Ganton)の如く、全然之を謳歌するは固より不可な  
りと雖も、亦「トラスト」を目して經濟上の魔物となし一概に  
之を攻撃するも蓋し其當を失へり。現大統領ローズベルト  
(Roosevelt)就職當初の宣言に曰く、「トラスト」は絶対に排斥す  
べきものに非ず、但し一國政府、十分之が監督監理を爲して、  
其弊なからしめんことを期すべきのみと。

目下合衆國は、農業國として世界の首位を占む。一八六〇年  
一→一八九〇年の間、耕地の面積二倍となり、農産物の額非常  
なる増加を爲したり。重要なる農産物を、穀物、棉花及び獸肉と  
す。一九〇〇年間、玉蜀黍の産額二十億、ブツシエルにして、世

合衆國の農  
業

界收穫高の七割六分に當り、小麥の産額、五億二千二百萬、ブ  
ツシエルにして、世界收穫高の二割、オート「麥」の産額、八億九  
百萬、ブツシエルにして、世界收穫高の二割五分に當れり。大  
麥及び「ライ」麥の産額亦多しと雖も、此等は露西亞、獨逸、壤地  
利に及ばず。棉花は合衆國の輸出品中最も著名なるものに  
して、一八九九年間の産額一千一百萬俵以上に及び、世界收  
穫高の七割一分に當れり。牧畜業は殖民時代より既に行は  
れたりしが、現時代には非常なる盛況に至り、一八九三年の  
如き農用動物の全價格二十五億弗に達せり。農用動物中、最  
も重要なるものを牛豚とす。一九〇〇年に於て合衆國は、四  
千四百萬頭の牛、三千九百萬頭の豚を有し、世界に其比類を  
見ず、随つて牛肉豚肉の輸出額最も多し。  
合衆國は廣大なる森林を有し、木材の生産及び輸出に於て、

合衆國の森林業

1. board measure

其名世界に著はれ、毎年伐木の高約四百億呎<sup>1</sup>ポールド、メヂユア<sup>2</sup>（面一平方呎厚一時）なりと知らる。一九〇〇年間、木材の輸出額三千九百萬弗輸入額千五百萬弗にして、差引二千四百萬弗の純輸出額なりとす。この林産物に基ける工業の發達至大にして其産額約二十億弗に及べり。然るに合衆國にては森林の濫伐甚しく、斯業の前途憂ふべきものあるを以て、現大統領は夙に森林に關する良法律發布の必要なることを稱道せり。

合衆國の鑛業

合衆國鑛物の産出は、今や年々平均の價額十億弗となれり。就中石炭、銅鐵の産額に於ては、世界第一にして、石炭は年々二億七千萬弗餘を出し、世界供給高の三分一に當り、銑鐵は一九〇〇年間二億四千萬弗を出したり、銅は一八九九一年間に一億四百萬弗を出し、世界供給高の半以上に當れり。合衆

工業の發達

國の石油業は、一八五九年以後の事にして、近來石腦油の産出額に於ては、露西亞に及ばずと雖も、精製油の産額に至りては、遙に之を凌駕せり。金の産出額に於て、合衆國は一八九八年まで世界第一と稱せられしかど、同年南阿共和國の爲めに其名聲を奪はれたり。

一八六〇年—一八九〇年の間、合衆國の工業大に發達し、之に放下せられたる資本額は、十億弗より六十五億弗となり、製品の産額十八億八千萬弗より、九十三億七千萬弗となり、鐵及び鋼鐵の業は進歩最も著しく、銑鐵の産額、一八六〇年には一百万噸以下なりしが、一八九〇年には百萬噸以上に及び、鋼鐵の産額、一八六〇年には一萬二千噸左右なりしが、一八九〇年には四百二十萬噸に達せり。鐵及び鋼鐵を以つて製造せる品物の産額も、亦隨つて大に増加せり。前記年

次の間、織物業盛況を呈し、之に放下せられたる資本額、一八六〇年には一億五千萬弗なりしが、一八九〇年には七億四千萬弗となり、其製造高は二億一千万弗より、七億二千万弗となれり。又靴工業の如きは年々の製造高九千二百萬弗より、二億八千万弗に増加せり。

若し夫れ一八九一年より一九〇〇年に至る十箇年間の工業進歩に至りては、一層驚くべき者あり。茲に世界の三大工業國たる英米獨を比較せん。一八九〇年合衆國は、鐵及び鋼鐵の産額に於てすでに英國を凌駕し、一八九九年には、銑鐵の産額英國の上に出づること四百萬噸、鋼鐵の産額は英國の二倍以上に達せり。工業進歩の最大必要品たる石炭は、一八九〇年間、合衆國の出す所、尙ほ英國に及ばざること遠かりしが、一八九九年には始めて其上に出で、爾來其地位を持

合衆國と英  
國獨逸との  
比較

續せり。木綿製品の狀況を見るに、一八九〇年より一八九九年の間、英國棉花の消費高は、一億四千万封度の増加に止まれども、合衆國棉花の消費高は、六億五千万封度の増加なり。而して一八九九年に於る合衆國棉花の消費高、英國より多きこと三億六千万封度なり。但し英國にては、精良品産出の割合大なるを以て、製品價額の點に至りては、合衆國英國に及ばざるなり。獨逸工業の進歩亦旺盛なれども、鐵、鋼鐵、石炭等の産額固より遙に合衆國の下位に在り。茲に英米獨製造品の全産額を比較するときは、一九〇〇年合衆國は百三十億弗餘、又一八九六年英國は四十二億弗餘、獨逸は三十三億弗餘なり。比較の爲めに擧げたる年次各異なりと雖も、亦以て工業の大勢上三國の關係如何を察知するに足るべし。合衆國の貿易は内亂の際甚しく頓挫し、其輸出額一八六〇

外國貿易の  
進歩

年の三億三千万弗より、一八六二年の一億九千万弗に低下し、輸入額三億五千万弗より一億八千万弗に低下し、戦争の間不振を極めしかど、平和の回復に及びて、内外商業一時に擴張せり。一八六六年輸出額三億四千万弗、輸入額四億三千万弗となり、一八七〇年には輸入額四億三千万弗、一八八〇年には六億六千万弗、一八九〇年には七億八千万弗となり、同年次に於て輸出額三億九千万弗、八億三千万弗、八億五千万弗となれり。殊に一八九五年以後の進歩最も顯著にして、一九〇一年には貿易全額二十二億八千万弗に達せり。かかる増加は、主として輸出の大なる發達に歸するものにして、その額一八九六年には八億八千万弗なりしが、一九〇一年には十四億六千万弗に達せり。左に合衆國の外國貿易に就て、一二の肝要なる現象を述べべし。

製造品輸出  
の増加

(一) 製造品輸出の増加 一八六〇年には合衆國製造品の輸出額僅に四千万弗にして、輸出の殆ど全部は、農産物なりき。其後漸く製品輸出の増加を見たりしかど、一八九七年前の十年間に於る輸出額、毎年平均一億六千万弗なりき。然るに一八九八年には、其額俄然二億九千万弗に飛騰し、其翌年は三億三千万弗、又其翌年は四億三千万弗となり、全輸出額の約三分一に達せり。輸出製造品中、最も重要なものを鐵及び鋼鐵の製品とす。米人フアンダリーツプは曰く、米國製の軌道を走る米國製の機關車は、金字塔の側に響き、シベリヤの大荒原を往復し、又各處より集り至る印度の巡拜者を恒河の靈場に運送せり。兩三年前までは、英國中僅少の米國製機關車あるのみなりしが、今日は同國中重なる鐵道にして、米國製機關車を用ひざるもの

なく、佛國も亦多く米國製機關車の侵略を蒙れり。米國の鐵橋は各大洲の河流に横はり、米國製の荷揚機械は各國の埠頭に運轉し、米國製の農業機械は大耕作地方に用ひられざるはなし云々と。其他米國製の印刷機械は各國の新聞紙に用ひられ、正金計算箱は諸國の計算を司り、裁縫機械といひ、自轉車といひ、「タイプライター」といひ、何れも精巧を極め、双物はシエフィールドと競争し、電氣機械の製造亦盛なり。鐵及び鋼鐵製品に次いで、重要な輸出物を礦油及び銅製品とす。綿布製造業又大なる進歩を爲し、其綿布は阿弗利加及び東洋の店頭に販賣せられ、尙ほマンチエスターの市場へも侵入せり。一九〇〇年間綿布の輸出額、約二千四百萬弗なりき。以上の外輸出製品の重要なものを植物製油、皮革靴、木製品、護謨製品、化學藥品、時計、

輸出超過の趨勢

一九〇六年の超過額は五億一千萬弗なり

紙、樂器等なりとす。

二、輸出超過の趨勢 合衆國の貿易に於て、輸出額の大きに輸入額に超過するは、著しき現象にして、正に英國と反對なり。この超過額、一八九〇年には六千八百萬弗左右なりしが、一九〇一年には六億三千万弗に上れり。然れども先づ第一に知らざるべからざることは、輸入物品の價格は、大抵輸入者によりて低く提出せらるるを常とするが上に、密輸入の事も往々行はるるを以て、實際上の超過額は大に名目上の超過額より少かるべし。次に記臆せざるべからざることは、合衆國が運賃として毎年外國船主に支拂ふ所のもの、約一億弗にして、又其海外旅行者が毎年費す所の金額平均一億弗に及べり。又勤勉なる來住外人より其本國へ送金する額は、恰も無數の滴水集りて河流を爲

すが如き觀あり。其他最も肝要なるものは、合衆國に放下せられたる外國資本の利子に對する支拂にして、こは巨額に達するや疑なし。以上數者は、合衆國の貿易に影響を及ぼす諸原因と知らる。其輸出超過の趨勢を現はすも亦、偶然に非ざるなり。

之を要するに合衆國産業上の進歩既に莫大なり、今や世界の商權に就て激しき競争に従事せり。合衆國現下の大問題たる、實に如何にして、如何なる地に、其商品の販路を求むべきかに存せり。この競争に關して、合衆國が他諸國に對し、特に有する所の利益を擧ぐれば、左の如し。

商權競争に  
關し合衆國  
の有利なる  
不利

一、合衆國は、農業及び工業に於て、世界優勝の地位に在り、將來亦此形勢を持續し得べし。

二、合衆國は、廣大なる内國市場を有し、之を基礎として外國と競争するの便宜あり。殊に米人の嗜好は種々多様に亘らざるを以て、製造業者は極めて多量に或る種類の物品の製造に従事し得べく、隨つて外國の競争者に比し、廉價に物品を供給することを得べし。

三、合衆國は歐洲諸國の如く、強兵主義の妨害を受けず。歐洲にては毎年陸海軍備の爲めに十四億弗を費せども、合衆國にては、其費用少額に過ぎず。且や歐洲に於て、興業生産の一大原素たる男子の數、二十歳以上六十歳以下のもの約一億と算せらる。然るに其内四百萬人は、兵役の爲めに奪ひ去らるる實況なり。此損失は、毎年の軍備費十四億弗に加算せらるべきものとす。

四、合衆國の銀行業大に進み、信用取引の發達は、英國を除き他に比類を見ず。然るに歐洲大陸の銀行取引法は、煩雜且

緩慢なるを免れず。

五、合衆國の鐵道運輸方法は、世界に卓絶せり。歐洲に於ては、貨車機關車の矮小なる、又運賃の高價なること、決して合衆國と同日の談に非ず。

六、合衆國労働者の生産力は、現時に於て他諸國に超えたり。

七、合衆國は、將來商權競争の舞臺たるべき太平洋方面に數多の領土を有せり。

上來説けるが如く、合衆國には、數多の利益ありと雖も、亦之と同時に、弱點も存在せることを知らざるべからず。即ち實業教育及び商業的訓練に於て、未だ獨逸の如き地位に達せざること、商工業上應用に必要な學術の研究蘊奥に到らざること、又賃銀及び労働時間の二問題の外、他の方面にまで傭主の商業を檢束せんとする労働組合の精神發生せる

こと、此等は合衆國商權擴張の前途に横はれる弱點及び妨害物にして加ふるに比年獨逸の商工業は驚くべき速度を以て進歩するあり、又英國の海上權と資本力とは、世界に匹儔なし、されば今後世界商權の競争は、益紛糾錯雜を極めんとす。

新編 世界商業史 終

明治四十一年二月十四日印刷  
明治四十一年二月十七日發行

新編 世界商業史  
定價各金六拾五錢

著作權  
所有

著者 前橋 孝義

發行者兼印刷者 東京市神田區南乘物町九番十番地  
明治圖書株式會社

專務取締役 坂本 嘉治 馬

發行所

東京市神田區南乘物町九番十番地

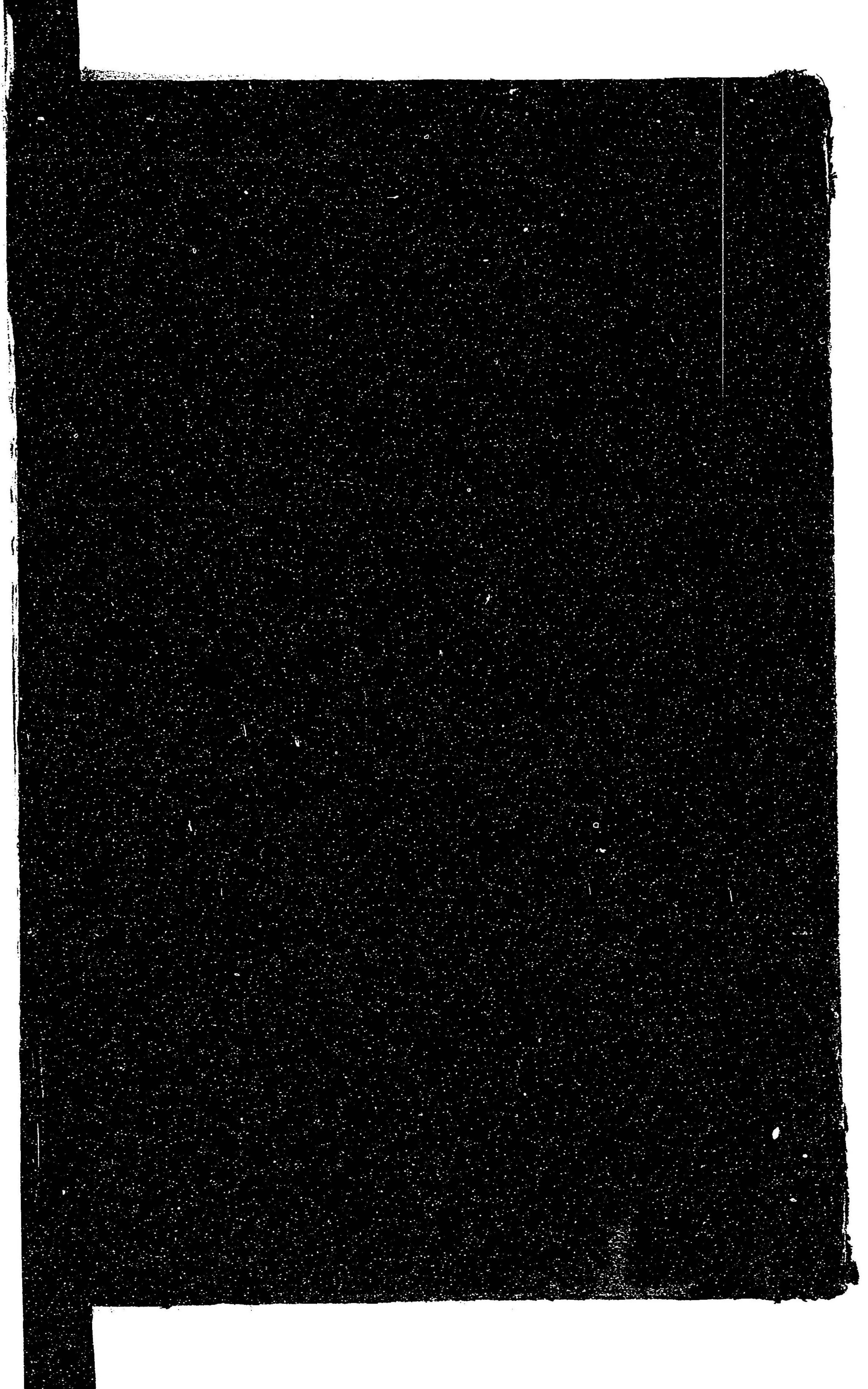
明治圖書株式會社

電話本局八九二 振替口座四九二五  
電話本局一六四 電信略號(ト)



12

20  
28



043541-000-6

320-28

世界商業史

前橋 孝義/著

M41

BDL-0531

